

連合胆江 NEWS

連合岩手胆江地域協議会

発行責任者 高橋幸雄

発行日 2019年11月22日

胆江地協第31回定期大会と政策提言を実施

胆江地協の定期大会は、11月20日(水)18:30から胆江地区勤労者教育文化センターにて開催されました。来賓として連合岩手八幡博文会長、郷右近浩県議会議員、菅野博典県議会議員、佐藤郁夫奥州市議会議員、高橋政一奥州市議会議員、菅原由和奥州市議会議員、千葉正男金ヶ崎町議会議員、江刺勤労者福祉協議会佐藤潔会長、労金奥州支店鈴木研二次長、こくみん共済coop北上支所長崎達男支所長にご臨席いただきました。

第一号議案 2020・2021年度運動方針案では、組織拡大の推進、青年委員会の結成準備、平和運



構成組織の総力を結集しガンバロー



ご多忙の中ご出席いただいた来賓の皆様

動の推進、行政に対する提言活動、天災復興支援の取り組みなどについて、また、第二号議案 2020年度予算案では、地協30周年記念行事、各種会議の充実、地域フォーラム参加、組織交流イベント、青年委員会結成準備委員会などによる予算配分についてそれぞれ、構成組織の代表者(代議員)に審議いただきました。結果、第一号議案、第二号議案共に満場一致で可決されました。

第3号議案では役員改選の承認がされました。これまで胆江地協を牽引してきた三好議長は引き続き副議長に就任し、新議長に自治労奥州市職員労働組合の及川政典さんが選任されました。

また、今大会をもって千葉一茂副議長(自治労奥州市職員労働組合)、杉山剛副議長(トヨタ自動車東日本労働組合)、佐藤育男事務局次長(大井電気労働組合岩手支部)、長沼英友幹事(県職員労働組合胆江支部)が退任されました。これまでの胆江地協の発展にご尽力を頂き感謝致します。

及川新議長は、「一人の力は小さいけれど一人ひとりが歯車となって力を伝え、活動を広げれば大きな力となる。共に力を合わせて取り組んで行きましょう」と構成組織の引き続きの協力を呼びかけました。この言葉に呼応するかのよう、出席者全員でガンバロー三唱をしました。

胆江地域協議会 第31回定!



及川新議長(中央)と三好前議長(左)



新役員メンバー

地域に住み、地域で働く人が安心して暮らせる社会にしようと、連合では自治体に対して政策・制度の要求と提言を毎年行っています。胆江地協としても10月8日(火)に組織内議員である高橋政一奥州市議会議員・菅原由和奥州市議会議員・千葉正男金ヶ崎町議会議員の協力をいただきながら、内容を検討しました。10月23日(水)の第11回幹事会にて承認をいただき、金ヶ崎町には11月14日(木)、奥州市には11月15日(金)それぞれ要請書を提出しました。要請の内容は、2020年度予算をはじめ具体的な政策に反映して頂けるようお願いしました。

要請項目

1. 労働者施策について
2. 公契約条例の制定について
3. 社会福祉、保険医療の拡充について
4. 教育の拡充について
5. 安心、安全、持続可能なまちづくりについて
6. ハラスメント対策等について
7. ILCの誘致の推進について

金ヶ崎町要請同行者：三好浩史議長・千葉正男金ヶ崎町議会議員・及川博金ヶ崎町職員労働組合委員長・高橋幸雄事務局長

金ヶ崎町要請対応者：高橋由一町長・高橋圭太政策課主事

奥州市要請同行者：三好浩史議長・佐藤郁夫奥州市議会議員・菅原由和奥州市議会議員・千葉一茂自治労奥州市職員労働組合委員長・高橋幸雄事務局長

奥州市要請対応者：小沢昌記市長・新田伸幸総務企画部長・高野聡政策企画課長・大越克芳政策企画課企画推進係長



金ヶ崎町へ要請



奥州市へ要請

